

科目名		42. 診療過程に伴う技術			
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にするところ <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	診療の補助に必要な知識と技術を習得することができる				
到達目標	1) 診療過程に関わる看護の基本技術を行う上で、対象に及ぼす身体的・心理的苦痛を踏まえ、安全・安楽に配慮した診療過程に伴う技術を習得することができる 2) 安全で安楽な技術を習得するために自己課題に計画的に取り組もうとしている				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	① 看護師の役割と責務 感染防止の技術①	診療に伴う看護師の役割と責務 診療過程における看護援助を安全・安楽・正確に実施することの重要性			講義 演習
2	① 感染防止の技術②	医療器材の再生処理(洗浄・消毒・滅菌) 無菌操作			講義
3	② 感染防止の技術③	針刺し事故防止 感染性廃棄物の取り扱い 医療施設における感染管理			講義
4	② 感染防止の技術④	無菌操作			演習 (実習室)
5	③ 症状・生体機能管理技術	症状・生体機能管理の目的と看護師の役割 検体検査 生体検査			講義 演習
6	④ 検体検査①	検体検査(尿・便、喀痰、血液)の目的・方法(検体の取り扱い)			講義 演習
7	⑤ 検体検査②	静脈血採血			講義 演習
8	⑥ 検体検査③	静脈血採血			講義 演習
9	⑦ 検体検査④	静脈血採血			演習 (実習室)
10	⑧ 検体検査⑤	検査・処置の介助			講義 演習

11	⑨	苦痛の緩和	罨法の基礎知識と援助の実際	演習 (実習室)
12	⑩	呼吸を整える技術①	酸素吸入療法の基礎知識 排痰ケアの基礎知識	講義 演習
13	⑪	呼吸を整える技術②	一時的吸引（口腔・鼻腔・気管内吸引）	講義 演習
14	⑫	呼吸を整える技術③	一時的吸引（口腔・鼻腔・気管内吸引）	演習 (実習室)
15	⑬	検体検査⑥	診療過程に伴う技術のアセスメント	講義 演習